



発行:山本みわ後援会 つくば市松代2-21-10 TEL:029-854-7676 info@miwatsukuba.com

日頃より、温かいご支援・ご声援に心より感謝申し上げます。  
最近の活動をご報告いたします。ご意見ご要望など、お気軽にお寄せください。



つくば市議会議員（3期）  
文教福祉常任委員会  
観光開発推進特別委員会（委員長）  
議会活性化推進特別委員会  
子ども子育て会議委員

## つくば市議会議員 3期目の活動スタート

平成28年11月13日投開票のつくば市議会議員選挙において、3期目の当選をさせていただきました。

定数28—立候補38 投票率53.31%

山本みわ 4066票 第2位 当選

12月より五十嵐新市長、市議会共に新体制でスタート。  
応援頂いている皆様への感謝を忘れず、どこまでも皆様との対話を根本に、「生活者の目線」「女性の視点」での政策の実現のため、全力を尽くしてまいります。  
これからもご指導賜りますよう何卒よろしくお願い致します。

## 総合運動公園の検証「第三者委員会」 調査費用に1174万円?!

白紙撤回されたつくば市総合運動公園事業の進め方について検証する第三者委員会が、五十嵐新市長主導で設置されました。12月議会において補正予算として1174万円を計上。弁護士2人と大学教授の計3人。会議出席に日額5万円（5回開催予定）さらに別途調査検証委託料として1080万円という内訳。委員の選任については、「専門家、経験のある方」を市長が選任するとのこと、どのように決定されるかは不明瞭。事業検証は必要だと考えますが、1080万の根拠が不明瞭です。



ちなみに牛久市で設置した第三者委員会は委員報酬日額2万4千円のみ

公明党つくば  
で市長へ提出  
詳しくは  
山本みわHP

**春日学園通学問題でバス対応を要望12月5日**  
**高齢者の運転免許返納説明会開催要望**  
**平成29年度政策・予算要望提出124項目**

平成 28 年 12 月議会

## 山本みわの一般質問より



## TX 地域交流センターの整備

質問

TX 沿線開発地域は新たなまちづくりが必要な地域。活動拠点の場「交流センター」の整備はコミュニティの活性化・市民協働の推進には欠かせないもの。

早急に地域交流センターの整備を求める。

答弁

五十嵐市長

TX 沿線におけるコミュニティ施設については絶対的に不足している認識を持っている。教育・福祉施設との複合型にするなど工夫が必要だが、早い段階でコミュニティ施設を整備していく。

## つくば市の図書館 課題山積

質問

図書館は赤ちゃんから高齢者まで、すべての市民の大事な教育環境であるため、「いつでも、どこでも、誰にでも」のコンセプトのもと図書館拡充が図られるべき。

特に人口規模からみる図書館環境の整備について市の考えを問う。

答弁

柿沼教育長

中央図書館は平成 2 年開館から 26 年。利用者数等は県内最多。しかし、床面積、蔵書数、閲覧席の不足、駐車場の問題、電子化、老朽化対策等課題は累積している。

今後、検討が必要であると考えている。

## どうなる？中心市街地

質問

公務員宿舍の廃止・売却は、西武撤退を含め、つくば市のまちづくりと市民生活に大きな影響がある。中心市街地の今後は？

答弁

五十嵐市長

公務員宿舍廃止で、宿舍地域で 3000 人減少した。商業施設など経済への影響、学校への影響、空き家の安全対策など、まちの形を形成していく大事な問題。今後、都市再生に向け事業の進め方は慎重に行っていく。

## 切れ目のない発達支援

質問

発達障がいの支援は、幼児期から就労まで、医療・保健福祉・教育・労働等、関係機関の連携と切れ目のない支援体制が必要。

答弁

五十嵐市長

「児童発達障支援センター」を新設し教育局に新設する特別支援教育室と共に、ワンストップの支援体制をつくっていく。



facebook : facebook.com/miwatsukuba



Twitter : @miwatsukuba



LINE@山本みわアカウント

